

提出日：平成 21年3月19日

第4回「情報活用型授業を深める会」参加報告書（予定）

窪 俊一（東北大学大学院情報科学研究科 准教授）

調査・場所
せんだいメディアテーク 7F スタジオ
日程
2009年3月28日（土）14:00～17:30
参加者
窪 俊一(准教授)・篠澤和久(准教授)・関本英太郎(教授)*参加予定
目的
第4回 情報活用型授業を深める会
概要および成果(予定)
<p>昨年11月に本プロジェクトが仙台市教育委員会、東北学院大学、仙台市の小中高の教員などと共同で立ち上げた研究会の今年度最終回である。別紙にあるように、今回は、「ルーブリック研究会」との共催で、ルーブリックの活用法を学ぶことになった。ルーブリックの基礎、模擬授業、実践発表、ワークショップなどを予定している。</p> <p>毎回、現場の先生方に多数参加していただき、教育の現場での実践を重視する本プロジェクトにとって貴重な研修の場である。来年度も、この研究会活動を発展させていく予定である。</p>

配布資料

第4回 情報活用型授業を深める会

テーマ ルーブリックで考える、学びの“質”を意識した授業

ルーブリックには、学びの“質”を意識した授業づくりのヒントがあります。お馴染み『わくわく授業』『JUST. School』『花まる先生』などに登場した先生が、ルーブリックの活用法を具体的に伝授します！ルーブリックの活用法を学び、明日の授業に生かしましょう！

※ ルーブリックとは、学習の到達状況を評価するための評価基準のことです。ルーブリックの作成が、身に付けさせたい力の明確化、支援の具体化などにつながります。

また、ルーブリックを子供と共有したり、子供自身に作成させたりすることで、より高い次元の思考を引き出すことができるなど、学びの“質”を意識した授業づくりに役立ちます。

開催概要

- 日 時：2009年3月28日（土）14：00～17：35
- 会 場：せんだいメディアテーク 7F スタジオ
- 主 催：情報活用型授業を深める会・ルーブリック研究会
- 参加費：無料



タイムテーブル

14：00	1 ルーブリックの基礎・基本を習得しよう！ ● セミナーの趣旨説明&ルーブリックの基礎知識 講 師：富山県富山市立中央小学校 教諭 深井 美和先生
14：15	2 ルーブリックの活用をめざそう！ (1)模擬授業「ルーブリックを授業に生かすってどんなこと？」 ● ルーブリックを活用した小学校算数の模擬授業を体験！ 授業者：宮城県仙台市立桂小学校 教諭 泉 裕行先生
14：50	(2)実践発表「ルーブリックを活用してみたけれど...」 ● 若手教諭の小学校理科でのルーブリック活用実践から学ぶ コーディネータ：東北学院大学教養学部 准教授 稲垣 忠先生 実 践 発 表 者：神奈川県相模原市立相模台小学校 教諭 江口 慎一先生 コメンテーター：徳島県東みよし町立加茂小学校 教諭 石井 芳生先生 NPO 法人学習創造フォーラム 坂田 篤志先生
15：45	(3)ワークショップ「ルーブリックをつくってみよう！」 ● 「調べ学習」をルーブリックで再点検！ 講 師：岡山県岡山市立津島小学校 教諭 三宅貴久子先生 講 師：石川県金沢大学附属小学校 教諭 八崎 和美先生
16：50	3 ルーブリックを探究しよう！ ● 講演「思考力に迫る授業をどう実現するか」 講 師：関西大学総合情報学部 教授 黒上 晴夫先生
17：35	

- 参加申込み：氏名、所属を明記の上、下記アドレス宛、メールを下さい。

koichis@cat-v.ne.jp(仙台市教育委員会教育指導課 指導主事 菅原弘一)